JTG証券
Jトラスト グローバル証券

News Release

2026 年 11 月 20 日
Jトラストグローバル証券株式会社

関係者各位

JTG 証券、日本の超長期国債（20 年・30 年）の取扱い開始！
― さらに JTG 証券なら、国債を FX の担保に活用し“ダブルインカム”も実現可能 ―

JTG 証券（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：矢田耕一）は、2026 年 11 月 20 日（金）より、国の発行による高い信用力と、個人向け国債を超える利回りを兼ね備えた日本の超長期国債（20 年・30 年利付国債）2 銘柄の取扱いを開始いたしました。

超長期国債とは、償還期間 20 年以上の国債のことで、日本国債では、期間が長い分、個人向け国債よりも高い利回り水準となる傾向にあります。通常、新たに発行される日本の超長期国債（新発債）は、一部の金融機関等が入札で取得するため、個人投資家が直接購入することは難しいものの、当社では、発行から間もない銘柄を仕入れることで、新発債に近い条件の既発債として、額面 100 万円以上 100 万円単位で幅広いお客さまへご提供いたします。

近年、日本銀行による金融政策の正常化を背景に国内金利が上昇基調にある中、30 年利付国債の利回りは 2026 年 10 月に過去最高の 4.1%台を付けるなど、国債の魅力は高まりつつあります。こうした環境を踏まえ、今回、超長期国債を取り扱うことで、国の高い信用力のもと、個人向け国債を超える利回りで年 2 回の利息収入を長期間にわたって得られる投資機会をご提供できるほか、当社が注力する外貨建て債券とは異なる通貨・金利要因で動くことからリスク分散が図りやすくなります。これにより、富裕層のお客さまを含む幅広い投資家の皆さまに、超長期国債ならではの投資妙味と分散投資の機会を提供できるものと当社は考えております。

さらに、2 銘柄とも、2026 年 6 月よりサービスを開始した債券担保 FX「WEALTH FX」の代用有価証券として、担保にご活用いただけます。そのため、超長期国債の利息収入に加え、米ドル円 FX のスワップポイントによる“ダブルインカム”を実現することも可能です。

個人向け債券ビジネスのトップハウスを目指す JTG 証券は、今回の超長期国債の取扱いを通じて、債券商品のラインナップ拡充をさらに推し進め、お客さまへ多様な投資先と運用機会を提供してまいります。

■新規取扱い 2 銘柄（超長期国債）※いずれも既発債

	①	②
商品	利付国庫債券(20 年) 第 198 回	利付国庫債券(30 年) 第 92 回
発行体	日本	
格付	（Moody's）A1／（S&P）A+ ※2026 年 11 月 19 日現在	
発行額	754,500 百万円 （2026 年 11 月 19 日現在）	1,201,500 百万円 （2026 年 11 月 19 日現在）
利率	年率：3.80%（税引前）	年率：4.20%（税引前）

利払日	年 2 回（3 月 20 日、9 月 20 日） ※休業日に当たる場合は翌営業日	年 2 回（3 月 20 日、9 月 20 日） ※休業日に当たる場合は翌営業日
売買単位	額面 100 万円以上 100 万円単位	
償還日	2046 年 9 月 20 日	2056 年 9 月 20 日

JTG 証券 債券ウェブサイト：https://www.jtg-sec.co.jp/bond/index.htm

■債券担保 FX「WEALTH FX」について

「WEALTH FX」は、保有する債券を担保として活用し、資産効率を高めながら中長期での収益の積み上げを目指す、新しい資産活用型の FX サービスです。短期的な為替差益を狙う従来型の FX とは異なり、国内外の債券を FX の担保として活用し、債券の金利収入を受け取りながら、FX のスワップ収益も同時に享受する"ダブルインカム"を特徴としています。

また、「WEALTH FX」は、最大レバレッジを 5 倍（個人の場合）に抑え、長期保有とスワップ収益の積み上げを軸とした「中長期アセットマネジメント型」の FX として設計しています。短期的な為替差益のみを目的とせず、中長期での資産運用を前提とした利用が可能となります。

WEALTH FX ホームページ：https://www.jtg-sec.co.jp/fx.htm

■お取引にあたってのご留意事項

国内債券を募集・売出等により、または当社との相対取引により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。国内債券のお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の適用はありません。従って、クーリング・オフの対象になりません。お取引にあたりましては、必ず「契約締結前交付書面」等をよくお読みいただき、ご自身の判断でお申込みください。既発債の購入に当たっては、経過利子をご負担いただきます。

■超長期国債のリスクについて

【価格変動リスク（金利上昇リスク）】債券市況や金利水準等により債券の価格は変動します。金利が上昇した場合には債券価格は下落し、超長期国債は償還までの期間が長いため、残存期間の短い債券に比べて、同じ金利変動でも価格の変動幅が大きくなる傾向があります。そのため、償還前に売却する場合には、投資元本を割り込む可能性があります。

【信用リスク】発行体である日本国の信用状況に変化が生じた場合、元利金の支払いが滞ったり、支払不能が発生する可能性があります。

【流動性リスク】銘柄ごとに残存期間、利率、取引の活発度が異なるため、市場環境や需給の状況によっては、途中売却の際、売却希望時に債券を売却できない場合や、売却価格が大幅に下落する場合があります。

■「WEALTH FX（店頭外国為替証拠金取引）」のリスクについて

「WEALTH FX（以下「本取引」といいます。）」の取引手数料は無料ですが、売値と買値には差（スプレッド）があり、お客様の実質的な取引コストとなります。スプレッドは、市場環境等により拡大する場合があります。また、建玉を翌営業日に持ち越す場合には、スワップポイントの受払いが発生します。市場金利等の変動により、受取りとなる場合もあれば、支払いとなる場合もあります。

本取引は、預託証拠金の額に比べて大きな金額の取引を行う仕組みであるため、為替相場の変動により損失が生じ、その損失額が預託証拠金の額を上回るおそれがあります。なお、当社はロスカット・ルールを設けていますが、相場の急激な変動等により、預託証拠金の額を上回る損失が発生する場合があります。また、当社もしくはカバー取引先の業務または財産の状況の悪化、市場の流動性の低下、通信回線やシステム障害等により、損失が生じるおそれがあるほか、レートの提示や取引の成立が困難となる場合があります。

お取引にあたっては、契約締結前交付書面の内容を十分にご確認のうえ、お客様ご自身の判断と責任においてお取引ください。

■JTG 証券について

JTG 証券は、60 年を超える歴史と信頼を礎に、「グローバル投資」「スタートアップ支援」「ウェルスマネジメント」の 3 つの成長領域を柱として、新たな価値の創造に取り組む証券会社です。

「Break Convention, Build Futures.（未来は、常識の先にある）」を掲げ、既存の常識や慣習にとらわれない金融サービスを提供しています。ウェルスマネジメントでは、富裕層のお客さま一人ひとりのニーズに寄り添い、新しい資産管理・資産活用のあり方を提案しています。

以上

<この件についてのお問い合わせ>

Jトラストグローバル証券株式会社　総合企画部
電話番号　　03-4560-0212
メールアドレス　　keiei_support@ma.jtg-sec.co.jp

金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第 35 号
貸金業者登録番号　東京都知事(2)第 31946 号
加入協会:日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人資産運用業協会、日本貸金業協会会員　第 006278 号